

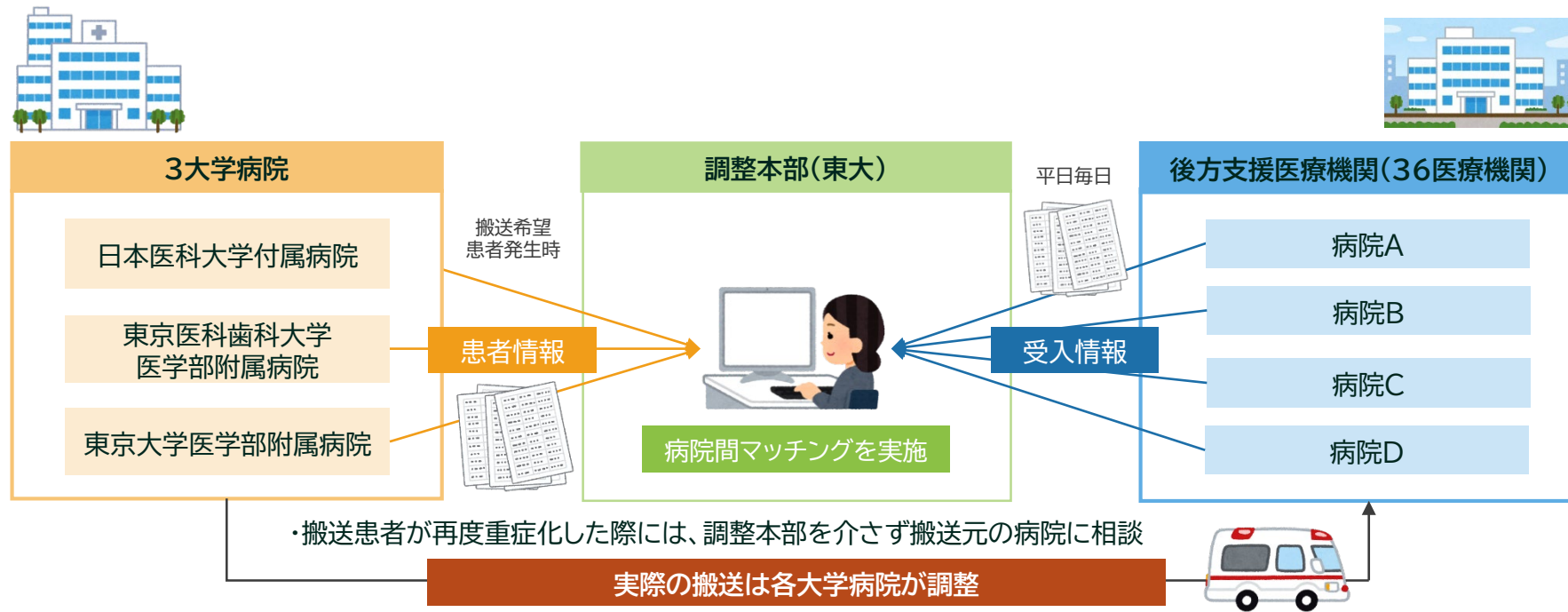
令和4年4月6日

3大学病院－後方支援医療 機関連携コンソーシアム



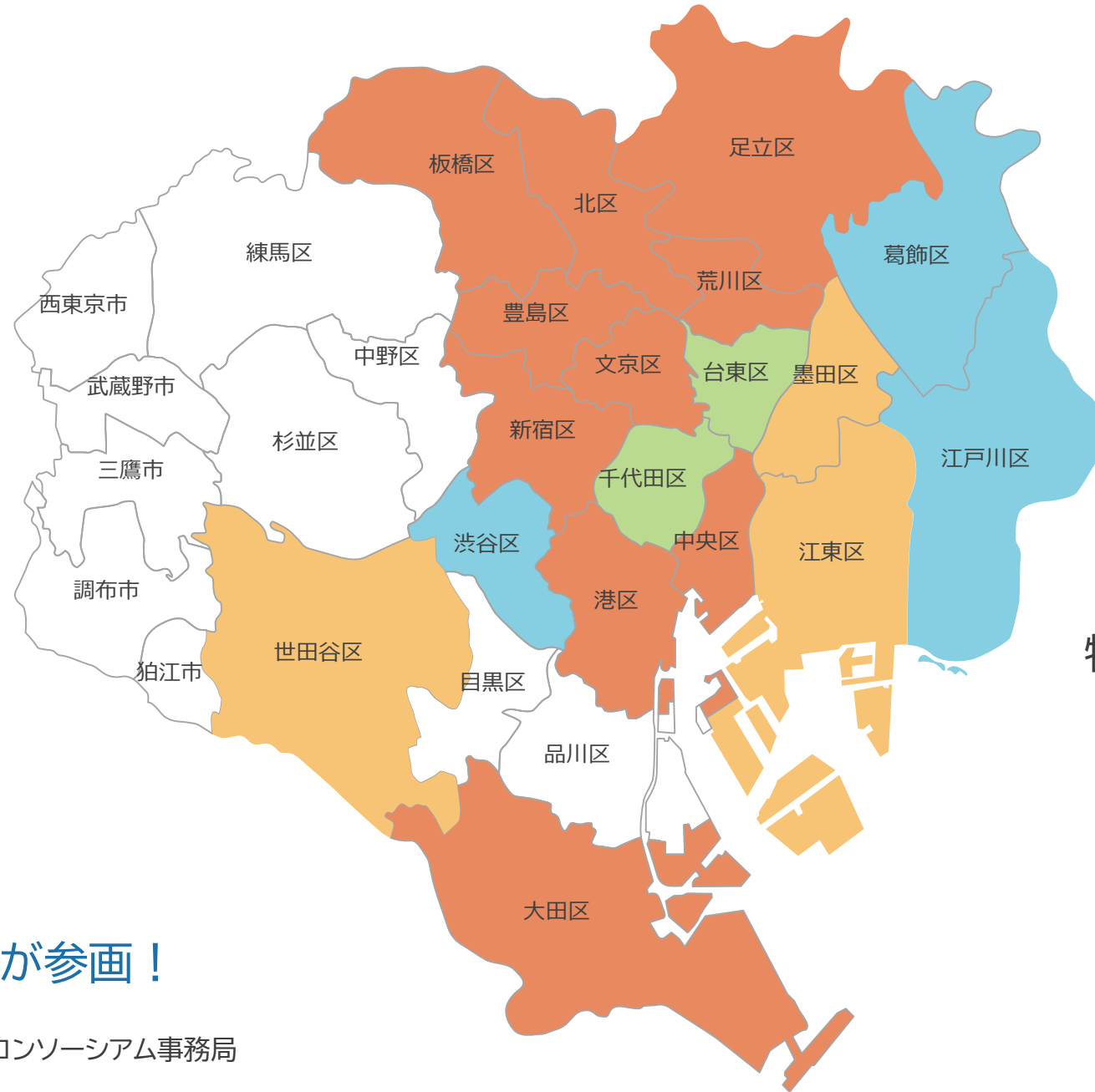
3大学病院 後方支援医療機関連携コンソーシアム

- 第3波では、重症から脱した患者の後方病床確保が課題とされる中、**大学病院が主体となり、後方支援医療機関連携コンソーシアムの新たな体制を構築**(R3.2.15開始、17医療機関が参画)、医療提供体制の役割分担・機能分化の促進を図りながら対応してきたところ。



- 東京都と各医療機関との調整が難航する中で、本コンソーシアムにおいては、円滑かつ細やかな対応により、これまでに**多くの転院調整が実現しており、全国のモデルケース**となることができた！

後方支援医療機関の概要(1)



特別区以外
・小金井市 1医療機関
・浦安市 1医療機関

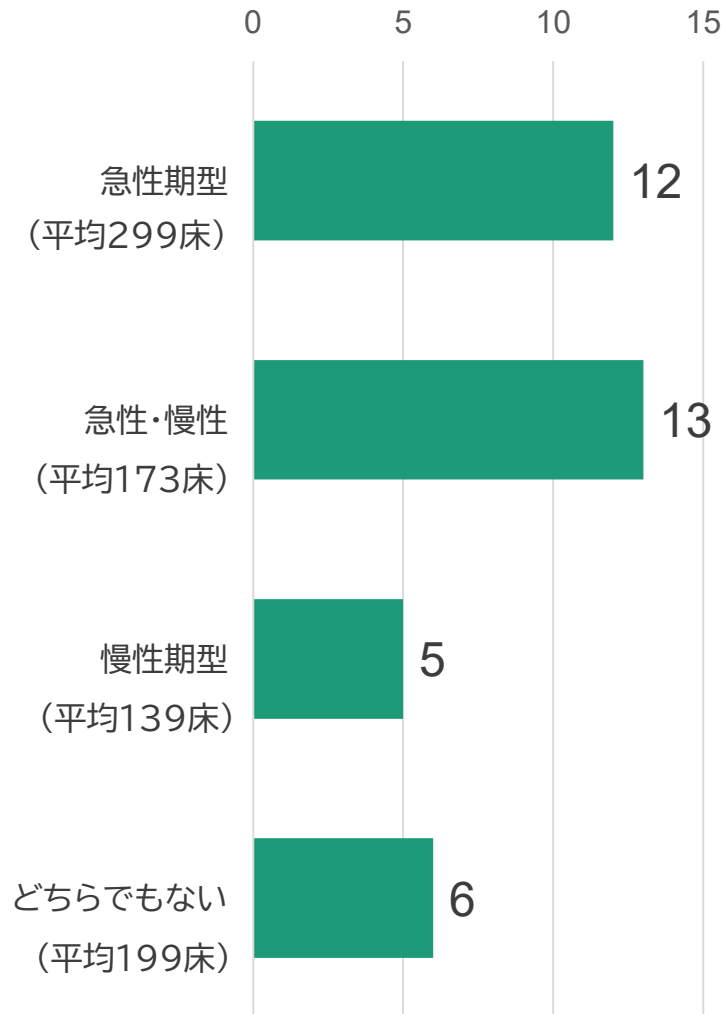
- 4医療機関
- 3医療機関
- 2医療機関
- 1医療機関

ありがとう
ございました

36

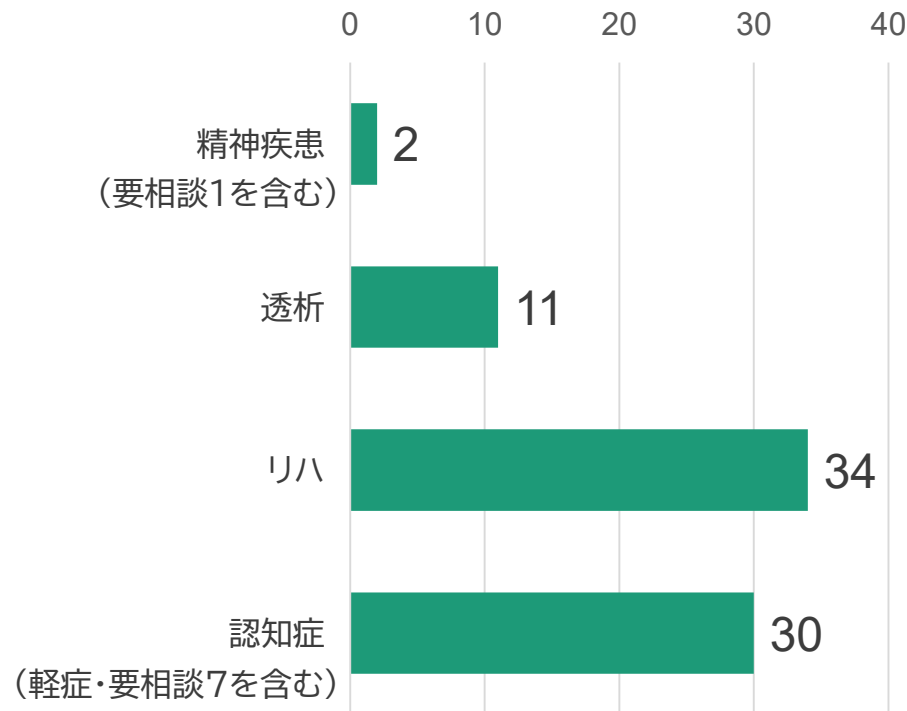
医療機関が参画！

後方支援医療機関の概要(2)



出典:東京都医療機関・薬局案内サービス

- ほぼ全ての病院で**中等症・軽症の受入が可能**
- 多くの医療機関で、**個別の対応症例**についても受入了承



出典:東大病院コロナ対策本部・連携コンソーシアム事務局

文京区内3大学病院実績

東京大学医学部附属病院



26件

東京医科歯科大学病院



43件

日本医科大学付属病院



34件

東大病院コロナ対策本部
連携コンソーシアム事務局



103 件の転院調整依頼

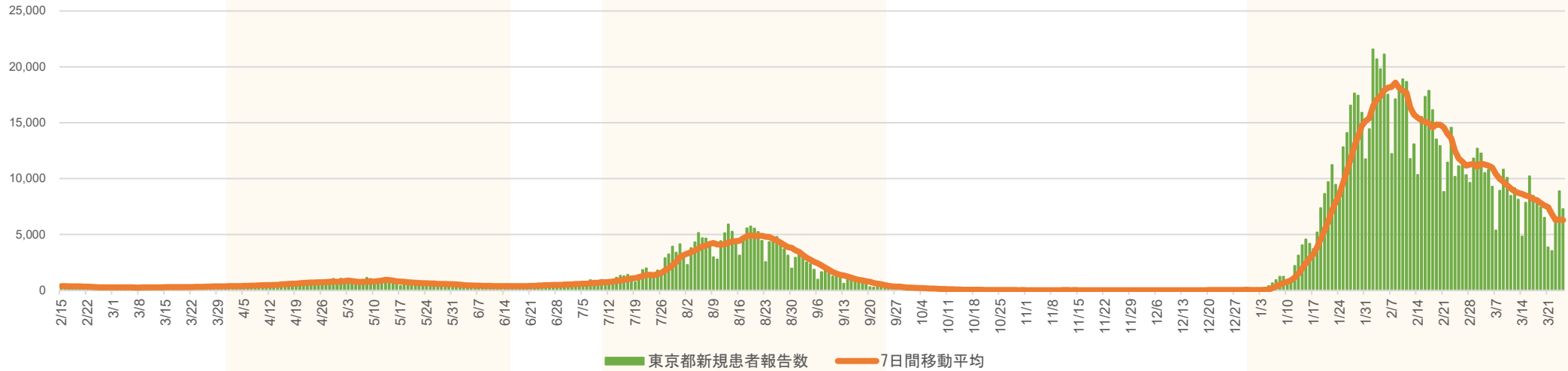
(キャンセル17件、取下げ3件、不成立4件含む)

出典: 東大病院コロナ対策本部・連携コンソーシアム事務局

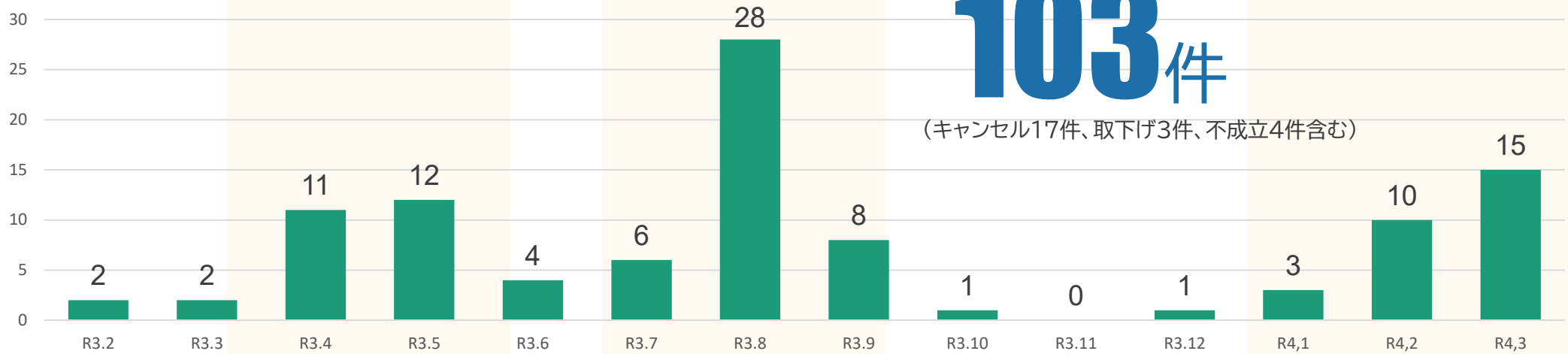
都内新規陽性患者数と転院調整実績

都内新規陽性患者数増加に伴い、転院調整実績も増加！

都内

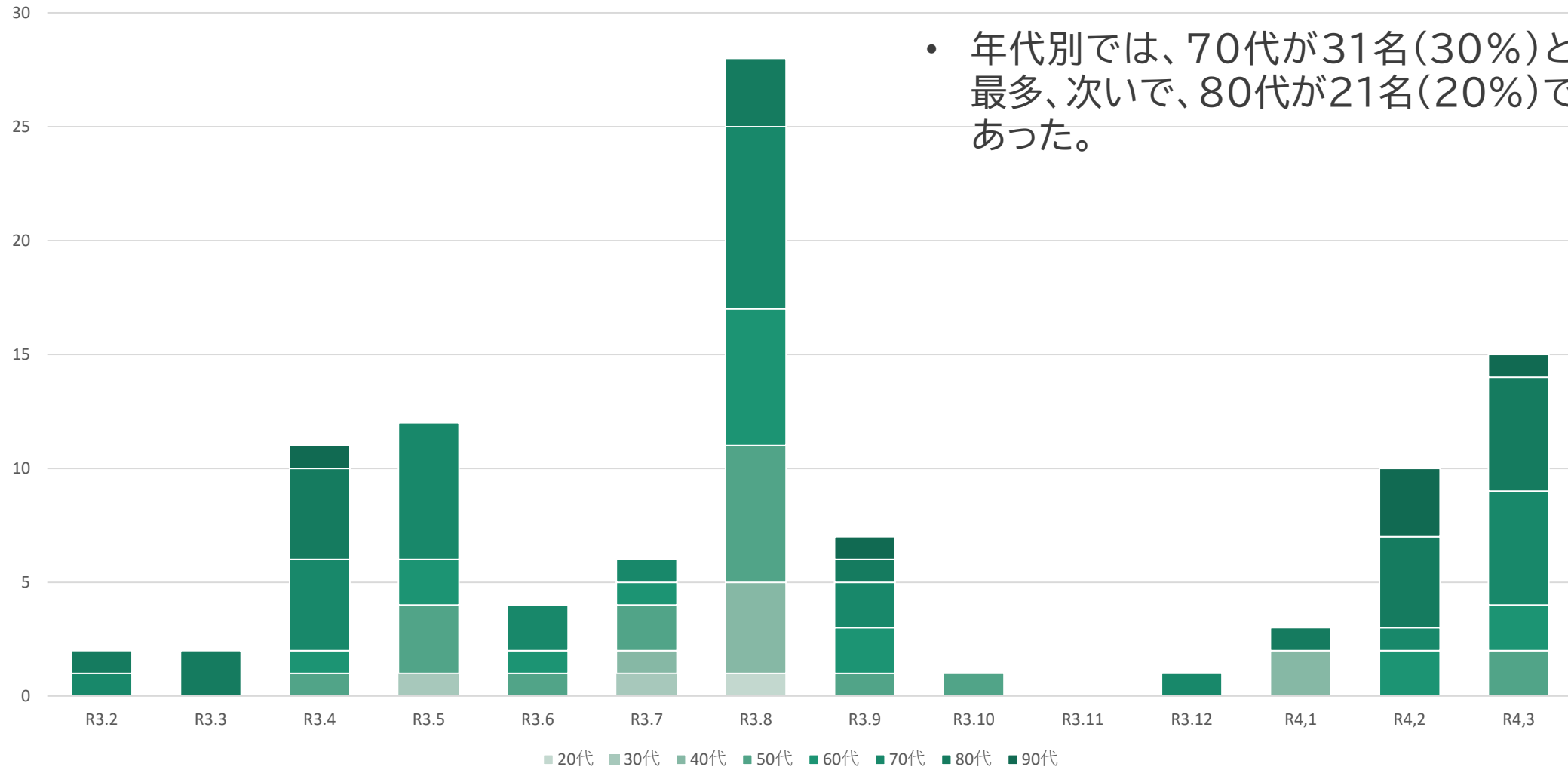


コンソーシアム



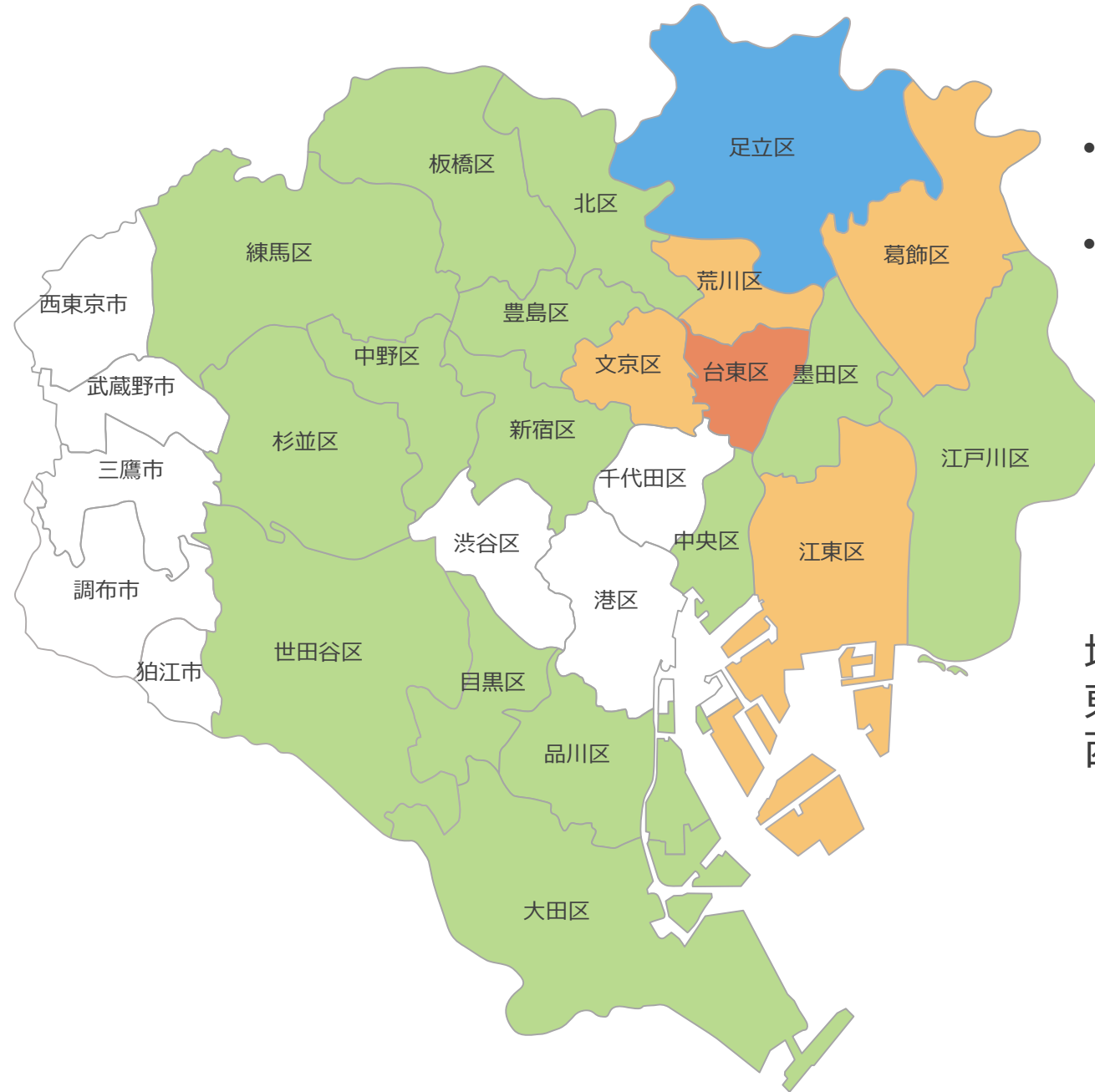
転院調整実績(月別・年代別)

- 最も多いのは8月の28件であった。
- 年代別では、70代が31名(30%)と最多、次いで、80代が21名(20%)であった。



出典:東大病院コロナ対策本部・連携コンソーシアム事務局

転院調整実績(患者居住区)



- 居住区別では**台東区**在住者が**18名**であった。
- 次いで足立区13名、文京区9名であった。

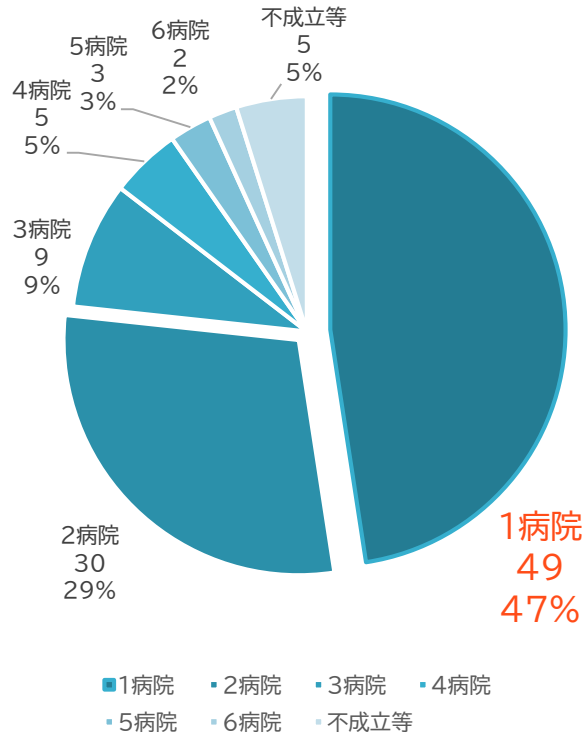
埼玉県2
東村山市、多摩市、船橋市、
西東京市、不明1



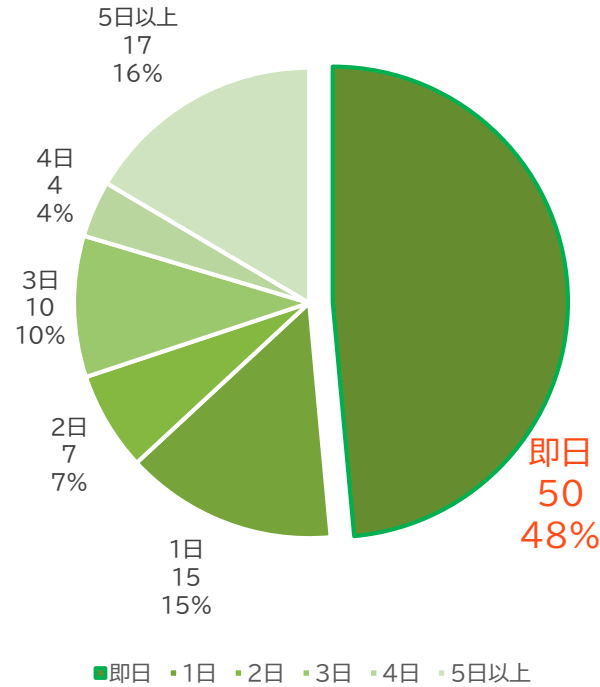
- 16人以上
- 11-15人
- 6-10人
- 1-5人

転院調整実績(受入打診から転院まで)

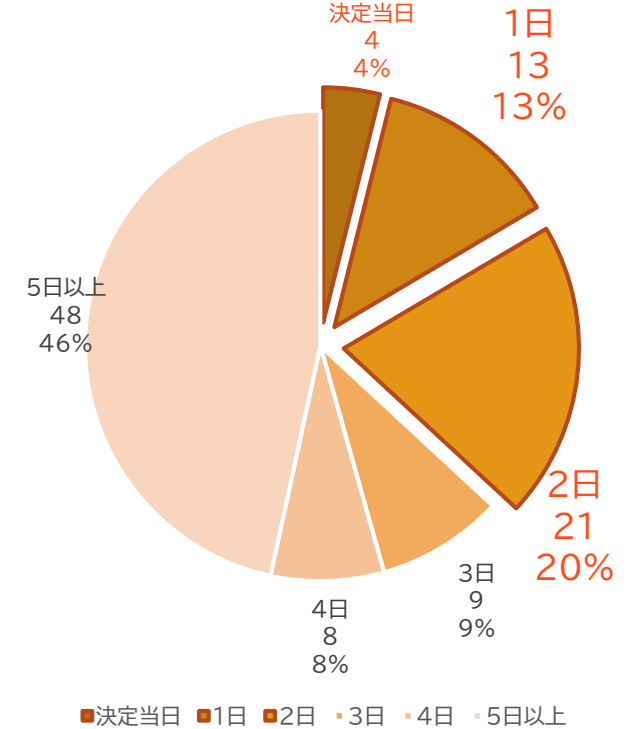
打診病院数



受入決定までの日数



受入決定から転院までの日数

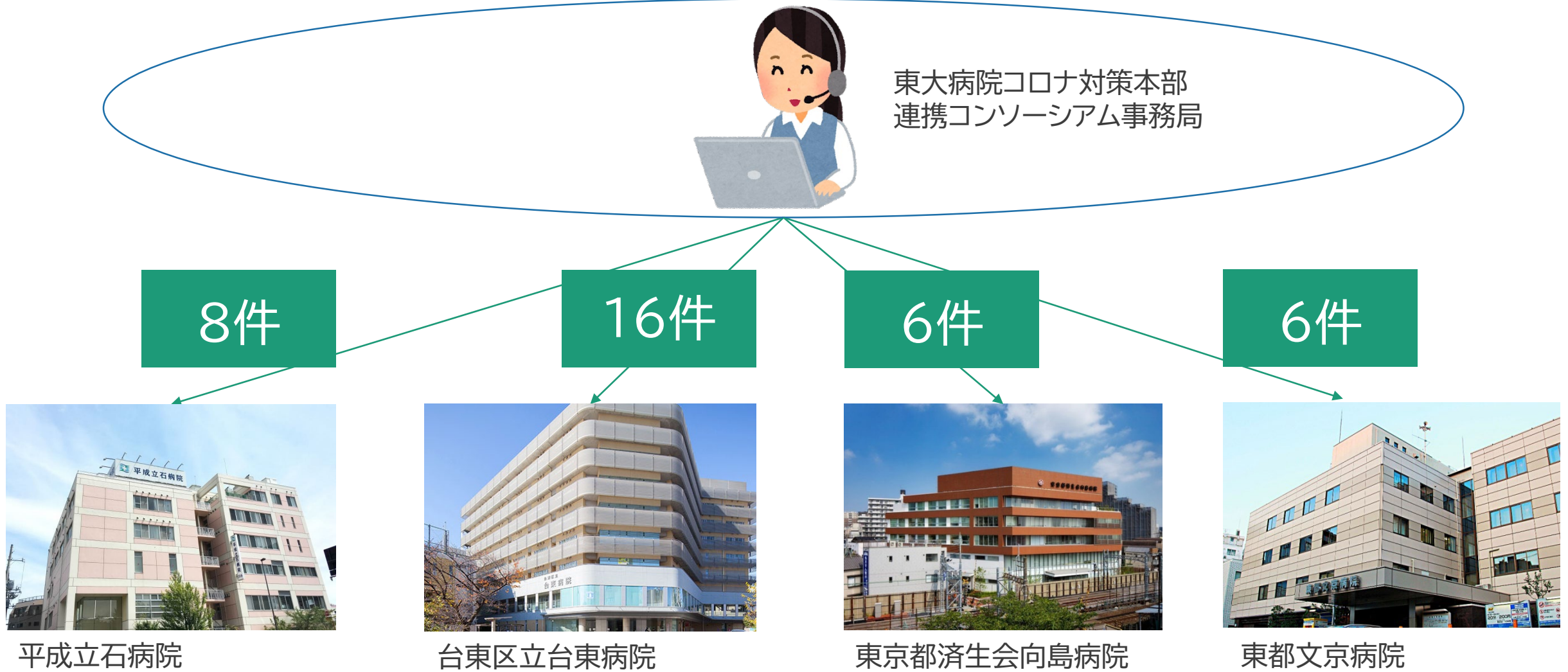


- 即日に決定した事案が、**50件(49%)**であった。

決定!



後方支援医療機関 受入実績



この他、多くの医療機関で患者さんを受け入れていただきました。
本当にありがとうございました！

2021年 4月13日火曜日

メディアファックス

8481号

■ コロナ回復患者の受け入れ、後方支援17病院と連携強化 文京区の3大学病院

東京大医学部付属病院、東京医科歯科大医学部付属病院、日本医科大付属病院の東京都文京区の3大学病院が立ち上げた新型コロナウイルス感染症の「後方支援医療機関連携コンソーシアム」の運用が進んでいる。重症から回復した患者の受け入れ、いわゆる大学病院からの後方支援病院への“下り”の患者の流れをスムーズにさせるための試みで、現在までに回復患者の受け入れで都内17施設との連携を締結。現時点で実績件数は4件だが、今後の変異株症例が増加した場合の対応も視野に、国の退院基準を確認しながら後方病床の確保のための取り組みを進める方針だ。

じほう社許諾



後方支援医療機関と連絡調整中の様子



3/28 3大学病院－後方支援医療機関連携コンソーシアム報告会の様子

3大学病院及び各連携医療機関の皆さまの御支援・御協力により、多くの転院調整が実現できたこと、改めて御礼申し上げます！